

地域における取組例【食関連・地域商社】 一次産業を核としたブランド&ネットワーク構築

土佐清水ホールディングス(株)
(高知県土佐清水市)

- 2つの第3セクター（株式会社土佐清水元気プロジェクト、土佐食(株)）を傘下に地域密着型で加工品等を展開。
- 宗田節関連の商品は、徐々に知名度を上げ大手全国チェーンでも取り扱われるなど販路拡大中。

ポテンシャル
(強み)

- 四国は一次産業の比率が高く、特徴ある農水産品が数多く存在。
- 6次産業化、ブランド化に取り組むことで高付加価値化を図るとともに、国内外で販路を拡大。

取組内容

- 地域中核企業のブランディングや販路開拓等を総合的にサポートできる「四国地域商社ネットワーク」の構築。
- 海外展開も視野に入れた、**ブランディングやテストマーケティングを実施し、四国産品を戦略的にPR。**

鯛・ブリ等 (愛媛県宇和島市)
～養殖魚のブランド化・販路開拓～

日本一の養殖産業集積地。「鯛・ブリ等の養殖魚」を核に、地域産業ネットワークを構築。

【中核企業】(データはH28年9月期)
・株式会社宇和島プロジェクト(宇和島市)
資本金:2800万円 従業員:78名 売上高:23億円

醤油・オリーブ等 (香川県)

～小豆島ブランドの確立等を通じた販路開拓～
400年の伝統を持つ醤油、オリーブ等を核に、地域産業ネットワークを構築。

雄大な自然環境・
観光資源

歴史・伝統技術
食文化

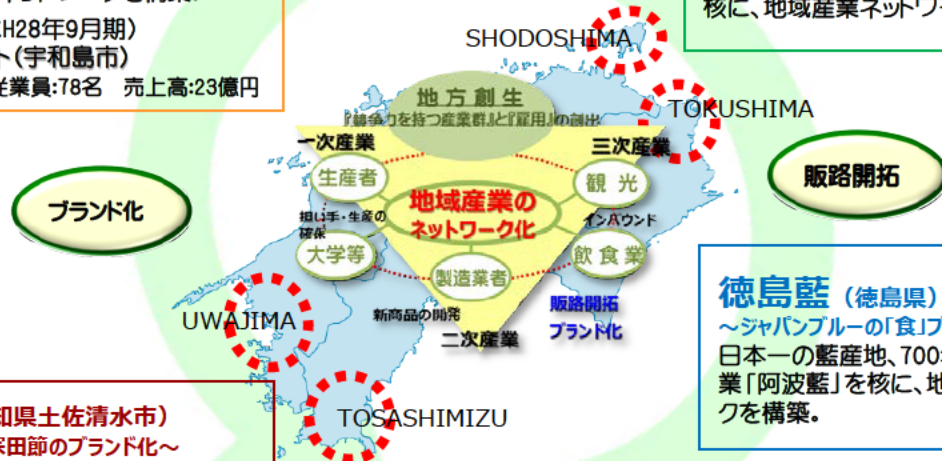
地域中核企業
の発掘・育成

日本有数の
豊かな食資源

四国地域商社ネットワーク
による総合的サポート

- 四国としての広域連携プロジェクト
- 有名シェフとのコラボによるメニューコンサルとプロモーション
- 国内外の食のキーパーソンとの連携
- 戦略的な情報発信

世界に通用するブランドの確立
国内外への販路拡大
インバウンド需要の拡大 等



徳島藍 (徳島県)

～ジャパブルーの「食」ブランド化～
日本一の藍産地、700年以上の伝統産業「阿波藍」を核に、地域産業ネットワークを構築。

四国地域商社ネットワーク

リバースプロジェクトレーディング
伊藤忠ファッションシステム etc

ソウダガツオ (高知県土佐清水市)

～ダシ文化のベースとなる宗田節のブランド化～
180余年の伝統産業「宗田節」を核に、地域産業ネットワークを構築。

【中核企業】(データはH29年3月期)
・株式会社土佐清水元気プロジェクト(土佐清水市)
資本金:6000万円 従業員:23名 売上高:2億円
・土佐食(株)(土佐清水市)
資本金:7300万円 従業員:190名 売上高:16億円